

定例監査の結果報告について

地方自治法第199条第1項および第4項の規定による定例監査を尾花沢市監査基準に準拠して実施しましたので、同条第9項の規定により、その結果に関する報告を次の通り講評する。

令和8年2月6日

尾花沢市監査委員 丹川 弘 行
尾花沢市監査委員 小 関 英 子

記

第1 監査の対象・監査の期日及び執行委員

監査の対象	期 日	監査の対象	期 日	執行委員
総合政策課	12月10日	定住応援課	12月24日	丹川弘行 小関英子
建設課	12月11日 12日	福祉課・福祉事務所	1月7日	
商工観光課・企業振興室	12月15日	環境エネルギー課	1月8日	
議会事務局 会計課 財政課	12月16日	農林課 農業委員会事務局	1月13日 14日	
総務課 選挙管理委員会事務局 防災危機管理課	12月17日	市民税務課	1月16日	
		健康増進課	1月23日	

第2 監査の範囲

令和7年1月1日から令和7年10月末日現在における財務事務及び関連事務事業の執行状況

第3 監査の着眼点

財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が、適正かつ効率的に行われているかどうかを主眼として監査を実施

第4 監査の実施内容

尾花沢市監査委員条例第4条第2項の規定により通知し、資料及び関係諸帳簿の提出を求めるとともに、関係職員の説明を聴取する方法により監査を実施

第5 監査の結果

別添のとおり、一部に指摘事項が見られたので、適切な措置を講じられたい。

(別添)

監査の結果【指摘事項】

建設課

1. 令和6年度歳出管理番号29297、検査検収日より225日経過後に支払われている。
2. 令和7年度歳出管理番号11483、支払期限より3箇月を超える支払遅延。
3. 令和7年度歳出管理番号13435、支払期限より3箇月を超える支払遅延。
4. 市道牛房野線と合地内の消雪道路用井戸用地の賃貸借契約について、令和6年度定例監査において契約書原本を紛失していることを指摘した後、令和7年4月1日付けで新たに地権者と契約を締結するも、予算の減額・削除があった場合の特約条項のない自動更新契約となっている。
5. 消雪パイプ用井戸及び揚水施設借上げに係る賃貸借契約について、令和6年度定例監査において、昭和56年の契約締結当初から金額の見直しを行っていない旨の指摘をしたことに対し、土地買収の可能性も含め検討し、適切な契約を実施するとの措置状況報告をしているが、見直しを行っておらず、うち1件については、土地の評価額等の適正な根拠もなく、安易に金額を設定し、新たに賃貸借契約を締結している。
6. 令和6年度定例監査において、令和6年度芦沢大橋外3橋橋梁補修設計業務委託施行同中決裁年月日記入漏れの注意に対し、記入した旨の措置状況報告をしているが、未だに未記入。
7. 令和6年度定例監査において、令和5年度市道荻袋岩袋線外側溝整備測量設計業務委託検査復命書中元号誤りの注意に対し、修正した旨の措置状況報告をしているが、未だに未修正。
8. 道の駅尾花沢指定管理業務委託基本協定書別紙1に掲げる市と指定管理者の責任分担によると、1件の金額が10万未満の本体の修理等は指定管理者が担うこととなっているが、令和7年度において、55,000円の施設等修繕について予備費を充用し、市が負担している。(令和7年度歳出管理番号10122)
9. 生活道路除雪事業補助金について、令和6年度定例監査において注意しているが、その後も除雪状況の調査が行われておらず、補助事業者の事業の実施が確認できない。
10. 国道347号改良促進期成同盟会団体会計について、関係団体経理事務取扱要綱に規定する各種帳簿が作成されないまま、現金の出納が行われている。
11. 被服貸与簿について、令和6年度定例監査において注意しているが、今年度においても以下の誤りがある。
 - ① 令和6年度管理番号29601の被服貸与簿への記載がない。
 - ② 貸与期間誤り 2件

商工観光課・企業振興室

1. 令和6年度管理番号24636、旅行の最終日から3か月を超えて旅費の支払いを行っている。
2. 令和6年度歳入管理番号10284、10285、10286、10287について、契約書通りの入金ではない。
3. 令和7年度歳入管理番号896、収入年度の誤りについて令和7年5月例月出納検査で注意したが令和7年6月例月出納検査時点で改善されていない。
4. 被服貸与簿について、令和6年度定例監査において注意しているが、今年度においても以下の誤りがある。
 - ① 貸与期間満了前に退職するも返納されたか不明 1件

議会事務局

1. 令和7年度管理番号15767、15768、支払期限を超える支払遅延が複数ある。
2. 被服貸与簿について、令和6年度定例監査において注意しているが、今年度においても以下の誤りがある。
 - ① 1名に対して2部作成されており、うち1部が所属長印漏れ

会計課

1. 令和6年度歳入管理番号10195、基金の繰入、繰出に際して額の捉え方に誤りがあったことから、歳計現金の残高見込みに大幅な誤差が生じた。また、平成31年3月末、歳計現金が不足した際に実施した内部資金導入方式等についても精査していない。結果として民間の金融機関より一時借入を行ったものの、歳計現金の令和7年3月31日の残高に不足は生じていない。年度末における基金の整理方法については、十分な検討をされ、安易な一時借入を行わないよう注意されたい。
2. 令和6年度歳出管理番号30238、令和7年4月例月出納検査時に歳入として指摘しているが、民間の金融機関より10億円の一時借入を行ったものの、令和7年3月31日の歳計現金残高に不足は生じていない。この度の一時借入に伴い、支出として利子相当額を令和7年3月28日付で専決処分により予算化し、252,054円を支出する結果に至っている。資金不足時の資金調達については、必要とされる調達額や期間を正確に把握することに努め、調達方法についても十分精査され、市が不要な費用を負担することないよう注意されたい。
3. 令和7年度歳入管理番号896、収入年度の誤りについて令和7年5月実施例月出納検査で注意したが令和7年6月例月出納検査時点で改善されていない。
4. 令和7年度歳出管理番号13116、16184、令和7年11月実施例月出納検査にて注意しているが修正されていない。
5. 令和7年度歳出管理番号10637、資金前渡できる経費ではない。
6. 令和7年度歳出管理番号10207、令和7年9月実施例月出納検査にて注意しているが追加の支払いが行われていない。
7. 令和6年度歳出管理番号21084、令和7年2月実施例月出納検査にて注意しているが修正されていない。
8. 令和6年度定例監査において、備品登録については、多くの部署に対し不備があるとして指摘しているが、今年度の定例監査においても同様の不備があり、改善がみられない。

財政課

1. 土地を借り受けることについて、事務手続きや賃料設定に関する市としての基準がないため、各課等が独自に契約を取り交わしている状況である。市として適正な契約を取り交わせるよう検討されたい。
2. 令和6年度定例監査において、後年度以降の予算の裏付けのない自動更新条項を設けている契約があることを指摘しているが、その中でも恒久的に借り受けざるを得ない土地については、安易に賃貸借契約を続けることなく、経済性を考慮し、買収を検討するなど、各課等に適切な指導をされたい。
3. 市が会計を担う各種団体について、市から補助金、負担金を支出しているが、長年にわたり事業内容や金額を再考することなく、同額を支出しており、次年度への繰越金が多額になっている団体が多いことから、適正な予算編成に努められたい。
4. 市から支出している各種補助金等について、その金額や補助率について要綱等に明確な定めがないまま交付決定されているものがあり、不透明な事務執行と言わざるを得ない。
5. 令和5年5月1日に尾花沢市契約に関する規則の一部改正により誓約書の文言を改正したが、旧様式を使用しているものが多数ある。
6. 尾花沢市週休2日確保工事実施要領を定めているが、該当工事として発注したが要領を遵守していない工事が多数ある。
7. 業務委託に係る検査復命書中「委託者」となっているが、「受託者」の誤りが多数ある。

総務課

1. 令和6年度定例監査において、例規集追録データベース化等業務委託について、年間12回追録を想定し契約を締結しているものの1回も更新されていないことを指摘しているが、今年度においても同様の契約を締結し、監査日時点で1回しか更新されていない。例規集として用をなさず、費用対効果が得られない状態である。あるべき姿を再度確認し、仕様書に定めるとおり更新するか、追録頁数による単価契約にするなど契約内容について精査されたい。

2. 令和6年度定例監査において、被服貸与については、多くの部署に対し不備があるとして注意しているが、今年度の定例監査においても同様の不備があり、改善がみられない。
3. 出勤簿について、押印漏れや誤記載など多くの部署で不備があった。出勤簿に係る注意は今年度に限ったことではなく、長年にわたり繰り返されており、一向に改善されない。
4. 令和6年度管理番号7274について、令和6年度定例監査において注意しているが、備品シールの貼付が4台終了していない。
5. 令和7年度歳入管理番号3001、3002について、未収入のまま市が立替え、支払を行っている。
6. 令和7年度歳入管理番号3205、3206、3207について、市の収入とする根拠がない。
7. 令和6年度歳出管理番号21386について、旅行の最終日から3か月を超えて旅費の支払を行っている。

定住応援課

1. 移住推進協議会負担金について、令和6年度定例監査で令和5年度負担金として220万円を市から支出し127万6千円を市に戻入していることから予算編成のあり方を注意しているが、令和6年度においても、200万円を市から支出し、60万円を市に戻入している。(令和5年度、令和6年度ともに次年度への繰越金が49万円を超えている。)

福祉課・福祉事務所

1. 令和6年度尾花沢第4放課後児童クラブ排雪作業業務委託について、設計金額及び予定価格が設定されない。
2. 令和6年度生活支援体制整備事業業務委託について、完了検査未実施。
3. 令和6年度尾花沢市老人福祉センター指定管理業務委託について、完了検査未実施。
4. 令和7年度歳出管理番号1547、年度協定書に定められた支払月と相違。令和6年度6月実施例月出納検査において同様の注意をしている。
5. 令和7年度歳出管理番号11505、11506、11508、11509、契約事務を失念し、支払のみ行っている。

環境エネルギー課

1. 都市下水路賃貸借契について、令和6年度定例監査において、後年度予算の裏付けがないまま平成13年から自動継続契約となっていることを注意しているが、令和7年に新たに締結した契約も後年度予算の裏付けがないまま自動継続契約となっている。
2. 簡易水道施設用地賃貸借契約について、令和6年度定例監査において、契約全17件中15件について賃貸料が「昭和63年度産政府買い入れ価格2類1等玄米60Kg(18,755円)を基準として算定され」、他2件については、契約時の固定資産税評価額が用いられており、いずれも長年見直しされていないことを指摘しているが、その後の進展が見られない。
3. 債務負担行為令和6年～10年度牛房野地区農業集落排水処理施設保守点検業務委託について、令和6年度の検査検収状況が確認できない。
4. 債務負担行為令和6年～10年度毒沢地区農業集落排水処理施設保守点検業務委託について、令和6年度の検査検収状況が確認できない。
5. 債務負担行為令和6年～10年度宮沢西部地区農業集落排水処理施設保守点検業務委託について、令和6年度の検査検収状況が確認できない。
6. 花のかけはし実行委員会令和6年度会計において、補助金交付対象年度外である次年度に使用する物品(マルチ46,948円)が購入されている。
7. 花のかけはし実行委員会令和7年度会計において、補助金交付対象年度外である次年度に使用する物品(マルチ13,266円)が購入されている。
8. 令和6年度伝票番号歳入1352、還付すべきものを速やかに還付していない。
9. 令和7年度伝票番号歳出841、842、843、支払期限を超える支払遅延が複数ある。

農林課

1. 令和6年度繰越寺内地区農地災害本復旧工事において、最低制限価格設定の取り扱いに誤りがあり、誤った業者を落札決定している。
2. 令和7年度～令和10年度宝栄牧場採草放牧地賃貸借契約において、平成31年に相手側から売買の意向を示されているが、賃貸借を続けている。
3. 令和6年度歳入管理番号10240, 10241, 10242、納付期限を大幅に超過して納付している。
4. 被服貸与簿について、令和6年度定例監査において注意しているが、今年度においても以下の誤りがある。
 - ① 被服貸与簿について、退職後返納されたか不明

市民税務課

1. 令和6年度定例監査において注意しているが、令和7年度尾花沢市連合区長会団体会計において、市から162,000円の補助金の交付を受けるものの、繰越額が令和5年度547,604円、令和6年度491,164円となっている。実施事業規模に応じ、補助金額の見直しを検討されたい。
2. 令和6年度尾花沢待合所ロータリー部分に係る除雪業務委託について、設計書が作成されていない。
3. バスロケーション用携帯電話購入において、購入に係る伺書が作成されていない。そのため、1者随意契約の理由が不明である。
4. 令和6年度定例監査において注意しているが、被服貸与簿について、今年度においても以下の誤りがある。
 - ① 訂正印漏れ 1件